

GRIT 西葛西中 Times

(GRIT の意味 : 「頑張り抜く」) 2026/4/6 発行者 : 校長 小野 隆一



せいせい さくせい じしゅきょうどう せいと すがた
生成AI で作成した「自主協働」の生徒の姿

こうてい さくら わかば すがた か きぼう み しんねんど はじ ほんねんど
校庭の桜が若葉へと姿を変え、希望に満ちた新年度が始まりました。本年度、
ほんごう こうちょう ちゃくにん おの りゅういち めい こ かつき
本校の校長として着任しました小野 隆一です。700名を超える活気あふれ
る生徒たち、そして伝統あるこの学校を預かる責任の重さに身が引き締まる思
いです。

さて、いま わたし しゃかい おお てんかんき むか せいせい きょういてき
今、私たちの社会は大きな転換期を迎えています。「生成AI」の驚異的
な進化により、知識の検索や定型的な作業はAIが瞬時にこなす時代となりまし
た。こうした中、なか きょういく やくわり へんか こ
こうした中、教育の役割もまた、変化しています。これからの子どもたち
に必要なのは、ひつよう たん ちしき ちくせき みずか と た たしや きょうりよく
単なる知識の蓄積ではなく、「自ら問いを立て、他者と協力し
て新しい価値を創り出す力」です。

★西葛西中の「四つの教育目標」を今の時代に

ほんごう わたし たいせつ よつ きょういくもくひょう
本校には、私たちが大切にすべき四つの教育目標があります。

- 心身ともに健康でたくましく頑張り抜く生徒
- よく学び考えて実践する生徒
- 規律を守り責任を果たす生徒
- 思いやりがあり社会に貢献できる生徒

これらは時代が変わっても色あせない普遍的な目標です。しかし、社会のあり方が劇的に変わろうとしている今、これらをどう具体化していくかが問われています。そこで私は、この四つの目標を今の時代に合わせて力強く推進していくための合言葉として、教育理念「自主協働」を定めました。

★「自主」：自分の「ワクワク」をエンジンにする

AIは命令に忠実ですが、自ら「これをやりたい!」という意志をもつことはできません。大規模校である本校には、700通りの興味・関心があります。

生徒たちには、誰かに言われて動くのではなく、自分の内側から湧き出る「意欲」を大切にしたいと願っています。自ら学び、自ら考え、失敗を恐れずに一歩踏み出す。その「自主性」こそが、AIにとって代わられない人間ならではの価値となります。

★「協働」：700名の多様性を「巻き込む力」に変える

本校の最大の強みは、そのスケールメリットです。700名以上の仲間がいるということは、自分とは異なる価値観や才能に出会えるチャンスが、毎日のように転がっているということです。

一人の力には限界がありますが、周囲を巻き込み、互いの強みを活かしあう「コラボレーション（協働）」が起きれば、1+1は3にも10にもなります。多様な意見がぶつかり合う中で、合意を形成し、よい良い正解を導き出す経験。これこそが、社会に出た際に最も必要とされる力です。

★「生徒第一」の学校づくりに向けて

学校は、生徒が主役となる場所です。私は、教職員とともに「何が今の生徒にとって最善か」を常に問い続け、生徒たちの声を活かした学校運営を徹底してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様。

生徒たちが、本校での生活を通じ、自信をもって未来を切り拓いていけるよう、全力を尽くす所存です。本校の教育活動へのご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。

着任して驚いたのは、生徒たちの清々しい挨拶です。この「相手を認める」姿勢こそが、協働の第一歩。この素晴らしい風土を土台に、新たな挑戦を始めていきます。

【異動・退職】

校長

主幹教諭

指導教諭

主任教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

主任教諭

教諭

主任養護教諭

【転入】

校長

主幹教諭

主任教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

主任教諭

教諭

教諭

教諭

教諭

養護教諭

S C

« 4月行事予定 »

日 曜	学校行事	日 曜	学校行事
1 水		16 木	
2 木		17 金	
3 金		18 土	
4 土		19 日	
5 日		20 月	生徒会朝礼、安全指導
6 月	着任式、始業式	21 火	個人写真撮影
7 火	入学式	22 水	3年英語調査、生徒質問調査、内科検診
8 水	給食始、職員会議	23 木	3年全国学習状況調査
9 木	2・3年保護者会	24 金	身体計測
10 金	避難訓練	25 土	
11 土		26 日	
12 日		27 月	腎臓検診
13 月	全校朝礼	28 火	校内研修会
14 火	前期時間割始	29 水	昭和の日
15 水	腎臓検診、職員会議	30 木	

